

報 告 書

平成 14 年 10 月 30 日

大分県公共嘱託登記
土地家屋調査士協会 殿

大分県公共嘱託登記土地家屋調査士協会
別府支所 島 田 周 治

G P S 観測について

今回 G P S 観測を下記の場所及び日時にて行いました。観測趣旨については、公嘱に法務局より発注依頼のあった不動産登記法第 17 条地図作製の基準点設置（2・3・4 級）に使用する国家三角点が改測されていなかったため、電子基準点を利用して、その検証作業を行った。

この検証作業は、節点は設けるも新点観測が無いので、別府支所の研修も兼ね午前中は別府支所事務所にて座学を行い、午後より 2 セッションの実戦観測を G P S 班と共に 6 台の受信機を使用して行った。

観測終了後直ちにデータの取込を行ったが 1 台のデータコレクタの調子が悪く後日改めて観測した。

研修を兼ねて行った総評は、別府支所初めての实戦研修であり若干の戸惑いはあったものの、非常に意欲が感じられ良い成果が得られた。

検証結果：石垣原四等三角点	X	4.0 cm	Y	4.0 cm
楽天地四等三角点	X	5.7 cm	Y	12.7 cm
青 山四等三角点	X	3.4 cm	Y	25.7 cm

以上のズレが見られた

記

場 所：別府市南荘園町

日 時：平成 14 年 10 月 25 日

平成 14 年 10 月 28 日

作業員：G P S 班 城戸崎・島田・倉本・神志那・後藤
別府支所本職 石井・首藤（省）・小野・首藤（隆）
補助者 荒金（浩）・荒金（伸）（島田事務所）
船石・志賀（船石事務所）
村井（伊藤事務所）